

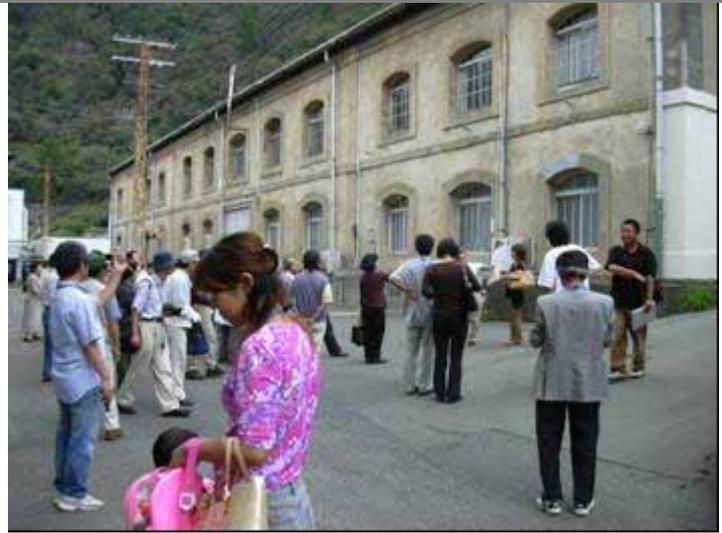
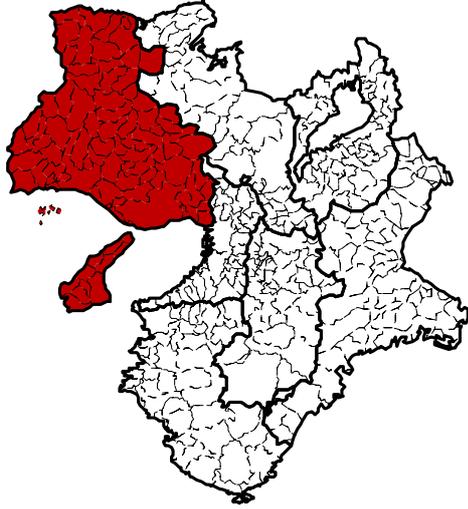
## 「鉱石の道」産業遺産ツーリズム計画

都道府  
県名

兵庫県

申請  
主体

兵庫県、<sup>やぶ</sup>養父市、<sup>あさご</sup>生野町、朝来町



### 地域再生計画の概要

生野（<sup>あけのべ</sup>生野町）、明延（<sup>みこばた</sup>養父市）及び神子畑（朝来町）の3鉱山は、同じ鉱脈を持ち、一体的に事業運営されていた。特に、明治初期には政府による先進かつ大規模な鉱山開発が行われ、日本の近代化を築く一翼を担った。現在、この地域には、明治初年のレンガ積みの事務所、鑄鉄橋、一円電車の軌道等、当時の産業遺構を多く有している。これらの産業遺産を“鉱石の道”として連携し、遺構の保全整備、体験型ツーリズムの実施、学習素材としての活用等を通して、地域イメージの創造と観光（産業観光・教育観光）による地域の活性化を図る。

### 適用される主な支援措置

- ・「地域再生支援チーム」の設置
- ・「一地域一観光」を推進する「ひと」「情報」の充実
- ・まちづくり交付金の創設
- ・案内標識に関するガイドラインの策定

